



峰山学園保幼小中一貫教育だより



ほっとニュース地域版 第9号【R5年1月号】

峰山学園教育目標: 自己肯定感を持ち、自分の将来を展望し、共に学ぶ子の育成

目指す子ども像: ◇意欲を持って自ら学ぶ子 ◇思いやりのある子ども ◇進んで心と体を鍛える子ども

新しい年を迎えて 3学期がスタートしました

1月10日(火)から小学校・中学校の第3学期の始業式が行われ3学期がスタートしました。3学期は現学年のまとめの学期でもあり、次の学年の準備をする学期でもあります。新しい年を迎え、気持ちも新たに1年の目標を立てると共に、どのような姿で現在の学年を終え新年度を迎えるのか、目標設定が大事な節目でもあります。授業日数が短い3学期ですが、一日一日を大切に過ごし、目標達成、なりたい自分の姿に向かって大きく飛躍する学期にしたいものです。引き続き、コロナ対策等を施し、体調管理に留意しながら各園小中学校で教育を展開していきます。

峰山小学校



1/11 各教室で1, 2年生は硬筆、3年生以上は毛筆で書き初めを行いました。

いさなご小学校



1/14 五箇公民館・吉原公民館・本部役員の方にお世話になり「どんど焼き」を実施

しんざん小学校



1/11 1・2年生は教室、3年生以上は琴の生演奏を聞きながら書き初めを行いました。

長岡小学校



1/18 授業参観日と併せて「大縄跳び大会」を実施。練習の成果を発揮しました。

峰山中学校



1/10 体育館で始業式が行われました。新年の抱負、目標設定の大切さを話されました。



こども園でも「絵書き初め」「新年おめでとう会」が行われ、生活に根差した日本の伝統に親しむ機会を大事に活動が展開しています。

小学校では新学期早々に「書き初め」が行われ、教室前の廊下等で「書き初め展」が開催されました。子ども達が集中し心を込めて書いた文字からは「今年も頑張るぞ」といった意気込みが感じられました。

中学校では、いよいよ3年生が受験シーズンを迎えます。希望進路の実現に向け邁進します。学園が目指す「卒業時の姿」に向けて「夢と希望」を実現できる3月末を目指します。

峰山こども園



1/11 墨と毛筆を使って3~5歳児は「絵かきぞめ」でうさぎの絵を描きました。

ゆうかり子ども園



1/6 「新年おめでとう会」では先生達が動物になって登場。兎年の意味を知りました。

2学期の教育活動の充実に向け 多くの学習支援ボランティアの方にお世話になりました

教科指導や部活動の充実を図ることをねらいとして、多くの教育活動の場で学習支援ボランティアの皆さんのお力をお借りしています。コロナ対策を施し、工夫しながら通常の教育活動に向け取組を進めてきた2学期は、たくさん支援いただき、学びの充実を図ることができました。全ては紹介しきれないほどのご支援を頂きましたが、2学期に支援いただいた一部を紹介します。

「書き初め」の学習支援ボランティアは4小学校で3名の先生にお世話になりました。



「ミシン指導」では初めてミシンを扱う子がほとんど。ミシンの調子や細かい箇所を丁寧に教えて頂きました。

「読み聞かせ」ボランティアの方には図書館環境整備もお世話になっています。



峰山ども園でお茶会

いさなご小:茶道クラブ

峰山中学校:クラブ指導支援

峰山中学校:家庭支援チームによる未来設計の授業



1/14 学園担任会を実施

養護教諭部会



峰山学園の養護教諭部会も担任会の日
に開催されました。峰中の栄養教諭 土田
先生も参加され、各小中学校の食に関わ
るアレルギーの状況について交流しました。
新年度の入学生に関わって除去食の実
態を把握し、スムーズな接続に活かします。

峰山学園では、年間4回の担任会を計画し開催しています。1月の担任会では新
学期の滑り出しの子ども達の状況、学習や取組についての交流が行われ、年間の
まとめについて協議しました。横の繋がりを大切にしながら「どんな力を育むのか」
常に共通の頂を目指して、児童の実態に即した指導が各校で展開されます。

